

# 成長の記録

## 目次

( )の歩み	成長	1
生活の記録	成長	2
将来の希望	成長	3
進路先への引継ぎ事項	成長	4
就労の記録(訓練・体験・実習を含む)	成長	5
就労・訓練・実習の記録シート	成長	6
はたらく人になるために	成長	7・8
余暇活動や習い事の記録	成長	9
資格・免許の取得、表彰・顕彰、社会体験活動歴	成長	10
相談・支援の記録	成長	11
その他	成長	12



名前： \_\_\_\_\_

○学校の個別の教育支援計画、個別の指導計画、個別の移行支援計画や、事業所や福祉施設の個別の支援計画なども一緒に保管しておきましょう。



# 生活の記録

うれしかったこと、困ったこと、できるようになったことや生活のエピソードの他、大きなできごとや家族の状況など記録しておきたいことを記入しましょう。

記入時年齢	歳	記入日（	年	月	日）
記入時年齢	歳	記入日（	年	月	日）
記入時年齢	歳	記入日（	年	月	日）
記入時年齢	歳	記入日（	年	月	日）
記入時年齢	歳	記入日（	年	月	日）

# 将来の希望

卒業後や将来に向けて準備していること、考えていることを記入しましょう。

記入時年齢 歳 記入日( 年 月 日)

<b>生活の場</b>	自宅 ・ グループホーム ・ ケアホーム その他 ( )	
例) ・ 親が元気なうちは自宅で生活する。週末はサービスを利用して余暇を過ごす。 ・ 仲間とグループホームで生活し、週末は親の家で過ごす。グループホームから通勤する。	取り組み	
	例) ・ 低学年からサービスの利用を始め、少しずつ慣れさせる。 ・ 地域のグループホームの情報を集める。	

<b>仕事</b>	企業就労 ・ 福祉就労 その他 ( )	
例) ・ フルタイムで働き、納税者になる。 ・ 自分のペースで働き、働く人になる。	取り組み	
	例) ・ 家での手伝い。 ・ 挨拶の習慣をつける。	

<b>余暇 (趣味・特技・習い事)</b>		
例) ・ 得意な絵を続け、入選を目指す。 ・ スイミングで体カづくりをし、わかふじ大会に出る。 ・ ひとりで過ごすことができる。	取り組み	
	例) ・ スイミングスクールに通う。 ・ 地域の子供会行事に参加する。 ・ 好きな本やDVDを選ぶ。	



# 就労の記録(訓練・体験・実習を含む)

企業就労、福祉就労、職業訓練、職場体験(実習)などの履歴を記入しましょう。

在職・体験・訓練の期間	会社・施設・機関名
年 月 ~ 年 月	担当者 ( )
・企業就労 雇用形態： 正社員 ・ パート ・ アルバイト ・ その他 ( ) ・福祉就労 利用サービス： ・訓練 体験 実習 ( )	
仕事や作業の内容・特記事項	
支援機関： 担当者 ( )	
年 月 ~ 年 月	担当者 ( )
・企業就労 雇用形態： 正社員 ・ パート ・ アルバイト ・ その他 ( ) ・福祉就労 利用サービス： ・訓練 体験 実習 ( )	
仕事や作業の内容・特記事項	
支援機関： 担当者 ( )	
年 月 ~ 年 月	担当者 ( )
・企業就労 雇用形態： 正社員 ・ パート ・ アルバイト ・ その他 ( ) ・福祉就労 利用サービス： ・訓練 体験 実習 ( )	
仕事や作業の内容・特記事項	
支援機関： 担当者 ( )	
年 月 ~ 年 月	担当者 ( )
・企業就労 雇用形態： 正社員 ・ パート ・ アルバイト ・ その他 ( ) ・福祉就労 利用サービス： ・訓練 体験 実習 ( )	
仕事や作業の内容・特記事項	
支援機関： 担当者 ( )	

※差し支えない範囲で、内容・特記事項欄に退職理由を記入してください。

# 就労・訓練・実習の記録シート

- 民間企業や福祉施設での作業実習なども記録しておきましょう。  
 ○工賃や給料、作業内容などに変化があった時にも記録しましょう。

会社（施設）名	担当者（ ）	
住所		
電話番号		
雇用形態	・企業就労： 正社員 ・ パート ・ アルバイト その他（ ） ・福祉就労：利用サービス（ ） ・訓練 ・実習	
期間	年 月 から 年 月 まで	
勤務(作業)日	月 ・ 火 ・ 水 ・ 木 ・ 金 ・（ ）・（ ）	
勤務(作業)時間	午前・午後 時 から 午前・午後 時まで（計 時間）	
手当・給料	あり ・ なし 工賃 ・ 手当 ・ 日当 ・ 給料	（ ）円 / 時間・日・月
仕事(作業)内容		

- 会社・施設・支援機関の記入欄 支援機関名称（ ）

必要な支援	【記入者】	記入日（ 年 月 日）
会社（施設）の記録	【記入者】	記入日（ 年 月 日）

●本人の記録

※必要に応じてこの用紙をコピーして追加しましょう。

はたらく人になるために～将来就労するときのために、気にかけておきたいこと～

歳

記入日（ 年 月 日）

	チェック項目	達成度	現在の状況
生活習慣（日常生活）	食事		
	着替え		
	排泄		
	生活リズム（起床・就寝時間）		
	身だしなみ（清潔な服装ができる）		
	身だしなみ（ひげそり、爪切り）		
	洗濯（洗濯・たたむ）		
	掃除（掃除・整理整頓）		
	食事の支度（用意・片付け）		
	テレビなどの電化製品を使う		
	お店で目的に応じた品物を選ぶ		
	自分で買い物ができる		
	無駄遣いをしない		
	金銭管理		
	体調不良を訴えることができる		
	服薬管理		
	外来通院		
	公共交通機関、自転車等の利用		
	交通ルール		
	余暇活動・趣味		
危険を認知し、回避する			
周りの人に危険がないよう配慮する			
コミュニケーション	あいさつ		
	丁寧な言葉が使える		
	返事ができる		
	住所、氏名、電話番号を伝える		
	家族（父母等）の名前を伝える		
	電話（携帯）が使える		
	口頭での指示が理解できる		
	自分から意思表示ができる		
	自分から失敗を謝る		
	自分から感謝の気持ちを伝える		
	自分から報告・連絡できる		
	自分から質問・相談できる		
	自分から周囲に関わることができる		
	無視・反発・拒否せず、指示や注意を受け入れる		

歳

記入日 ( 年 月 日)

	チェック項目	達成度	現在の状況
知識	時計を見て時間がわかる		
	カレンダーの月日や曜日がわかる		
	数がわかる(足し算・引き算)		
	読み書き		
作業能力	基礎体力		
	細かい作業ができる		
	正確な作業ができる		
	工夫しながら作業できる		
	慣れると作業スピードが上がる		
	一日のスケジュールが理解できる		
	集中して作業に取り組める		
	途中で投げ出さず、作業に取り組める		
	自分で状況判断しながら作業できる		
	始業・就業時間を守って作業できる		
	働く理由、動機がはっきりしているか 働きたいと思っている		
	積極的に、作業に取り組む		
	作業意欲		
	持続力(1時間以上)		
	1日に6時間以上働ける		
	持ち上げたり運んだり(10・15kg)		
	調理ができる		
	パソコンが使える		
	仕事の変化への適応力		
精神面	自分の作業能力を理解している		
	自分の障がいや症状を理解している		
	情緒が安定している		
	ストレスに強い		
	プレッシャーに強い		

年齢に合わせ記入しましょう ○…できる(わかる)、△…支援すればできる、×…できない

※     …就労のための評価シート(とっとり版)の項目

**「就労のための評価シート(とっとり版)」**

障害のある方が一般事業所等で働くために、必要な知識や作業スキル、コミュニケーション能力、モチベーション等を適切に評価し、必要な支援を見極めるために鳥取県が作成したシートです。同じ様式の評価表を利用することにより、お互いの支援を理解し、課題や目標を共有することを目的としています。

必要に応じてこの用紙をコピーして追加しましょう

# 余暇活動や習い事の記録

塾、放課後児童クラブ、サークル活動など、習い事の経験などを記録しておきましょう。

記入日（            年    月    日）

習い事やサークル活動など		
教室名 利用期間	内 容	参 加 状 況
年 月～ 年 月		

資格・免許の取得、表彰・顕彰について	
取得年月日	資格・免許・表彰・顕彰など
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	
年 月 日	

社会体験活動歴（参加した行事・ショートステイ・ボランティア活動など）	
行事・利用・活動期間	利用した施設・参加した行事・活動内容
年 月～ 年 月	

# 相談・支援の記録

※基本的には、保護者・ご本人が記入するものですが、関係機関のみなさまの記入についても、ご協力をお願いいたします。

記入日(      年      月      日)

相談年月日	年   月   日 ～ 年   月   日	相談機関名 担当者名 記入者名	
相談内容			
支援内容			
その他	※支援を受けた結果や感想など		
継続 または 終了	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 次回相談日                      年      月      日(担当者                      )</li> <li>• 相談終了</li> <li>• その他</li> </ul>		

※必要に応じて、この用紙をコピーして追加しましょう。

記入日（      年      月      日）

**その他**（※ページ内に書ききれない場合に利用してください）

各項目で書ききれなかったこと、その他記録しておきたいこと、お世話になった人や感謝している人のことなどについて記入しましょう。